

一中学生徒の最善最高の自覚と実践 NO13(R6.3.21)

○校長より 『みんなが安心して笑顔で過ごせる学校へ』

この一年で生徒たちは成長しました。今年度から、問題を解いて学級みんなで関わり合いながら全員がその問題を分かるようになることを目指した朝の「学び合いタイム」に取り組みました。最初は、わからないところがあってもなかなか尋ねられなかったり、分かっても教えに行けなかったりしていた生徒たちも、回を重ねるごとにだんだん活発に尋ねたり教えたりできるようになってきました。挨拶に関しても、校内ではもちろん、「気持ちよい挨拶を自分からしてくれます」という地域の方からの声が聞かれるようになってきました。登校時間も早くなり、8時10分の開始時刻には道具を片付け着席している生徒がほとんどになってきました。家庭学習は、タブレットを活用してスタディサプリの問題を解くなど、内容が充実してきています。

このように日常生活の中のいろんな点で成長が見られるようになってきているのは、生徒たちの頑張り、保護者・地域の皆様のご理解とご協力があったからこそだと思います。保護者・地域の皆様からご理解ご協力をいただけて、その中で生徒たちの成長がみられることは、学校で勤務している私たち職員にとって喜びであり元気の源です。

まだまだ課題もたくさんあることも理解しています。その課題解決に向けて、令和6年度も、生徒たち、保護者・地域の皆様、学校職員が一体となり、さらに「みんなが安心して笑顔で過ごせる学校」になりますようご理解ご協力よろしくお願いたします。

☆最善☆ 『卒業式』



☆最高☆ 『卒業生合唱「遙か」』



☆自覚☆ 『2年生クラスマッチ』



☆実践☆ 『1年生クラスマッチ』

